

令和5年度 日野中央高等特別支援学校 学力向上アクションプラン

Ⅰ 中期学校経営方針

(1) 学校経営中期取組目標

学校経営中期取組目標	
<p>①グランドデザインに基づいた教育活動を展開し、本校にかかわる全ての人にとって優しく、分かりやすい学校を目指します。・一人ひとりの生徒に寄り添い、「やろうとする、やれた!」と実感できる支援・指導を重ねることで、自己有用感、自己肯定感を高めます。・自分の言葉で語ることを通して人とかかわり、自分を整え、自分で決めながら学校生活を送る経験を重ねます。・生徒指導、相談支援を充実し、誰もが安心して、豊かな学校生活が送れるようにします。・入学者選抜、進路指導の充実を図ります。</p> <p>②教職員が相互に連携して、組織的な学校運営をします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新学習指導要領を見据え、グランドデザインに基づく教育活動を展開し、その取り組みを共有します。 ・企業、地域との連携を推進し、社会に開かれた教育課程を創造します。 	

(2) 学力向上に向けた重点取組分野・取組目標・具体的取組

重点取組分野		取組目標	具体的取組
確かな学力		卒業後も生き生きと自分らしく暮らすため、各教科等の学びを進化、深化させ、横断した学びを大切に、自己有用感、自己肯定感を高める。	<p>①グランドデザインに基づき、全教科で研究授業を実施し、その取り組みを共有する。</p> <p>②シラバスに基づく教科横断的な教育活動を展開する。</p> <p>③全教員が各教科等の3観点を明確にした学習内容表の活用を開始し、その取り組みを共有する。</p> <p>④chrome book を活用した効果的な授業の実施を目指し、それぞれの取組を共有すると共に研修の充実を図る。</p>
担当	学習指導部 研究研修部		

2 学校の現状と地域の実態

- (1) 生徒は、自己実現・自己決定をめざし、職業教育をはじめとする学習活動に取り組んでいる。
- (2) 軽い知的障害等がある者（愛の手帳B2を取得できる程度の者）が学び、習熟度の個人差が大きい。
- (3) 教員は意欲的に授業を展開し、グランドデザインを活用して各教科等の学びを深めようとしている。
- (4) 部活動加入率は70%を超えている。意欲的に取り組む姿が見られる。
- (5) 職業（作業）の授業等では、その学びを校内に加え校外でも展開し、地域との関係は良好である。

3 今後5年間の方向（中期学校経営方針）

学力向上に関する指導の目標・方針

- 自ら考え、学ぶ生徒○人の話を聴き、認めながら想いや考えを伝えることを通し、人とかかわる力を高める生徒
- 日々確かに暮らすことを重ねる中で、働くこと、つながることを大切にする生徒の育成

4 令和5年度 目標と具体的方策

学校組織としての共通の取組

令和5年度目標

- ・全教員がグランドデザインの各教科等における育てたい資質・能力を具現化する授業を実施し、その取組を共有する。・各教科等の3観点を明確にした学習内容表の活用を開始し、その取り組みを共有する。
- ・個別の指導計画の充実を目指し、新入生は、新たな形式での運用を開始する。
- ・一人ひとりの生徒の自己決定、自己実現に向け、本校ならではの進路指導の在り方を探る。

○校内研究について

校内研究の柱にグランドデザインの具現化を位置づけ、PDCAを意識して授業を実施すると共に指導計画等に反映させる。

○職業の学習において

3年間の職業基礎、専門実習を通して、就労に向けて基礎的な態度や技能を身に付け、主体性や協調性の向上とスキルアップを目指す。働くことを通して、成長し続ける姿を追い続けていく。

○教科等の学習において

生徒一人ひとりに応じ、各教科等で育成を目指す資質・能力に応じた授業作りを進めると共に3観点評価について検討を進める。